

あしや 手帖

Garden City ASHIYA

人口 92,454人
世帯数 42,935
面積 18.57km²
(令和7年1月1日現在)



ASHIYA CITY

兵庫県芦屋市は、大阪湾を南に望み、北には緑豊かな六甲の山々が連なる、四季の彩りに包まれた「国際文化住宅都市」です。



編集・発行 芦屋市役所（秘書・広報課） 〒659-8501 兵庫県芦屋市精道町7-6 電話 0797-38-2006 /FAX 0797-38-2152
発行日：令和7年3月1日

SNS INFORMATION

芦屋市では公式ホームページのほかに
各種 SNS を運営中



芦屋市公式ホームページ



芦屋の身近な話題やイベント
等をタイムリーに発信！



シティプロモーションの
情報発信！



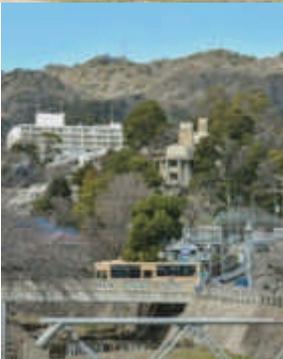
Ashiya City Guide Book



受け継がれてきた 緑豊かな美しい景観



四季の草花が彩る芦屋
季節ごとに見せる豊かな表情



六甲山や芦屋川に代表される豊かな自然を背景に、南の海へ緩やかに傾斜した明るく開放的なまちを形づくっています。歴史や文化を背景とした古くからの景観を受け継ぎ、緑豊かで良好な住宅街として発展してきました。

芦屋川は、源流の六甲山地から河口の大阪湾まで、芦屋市内を縦断するように流れています。流域は豊かな自然に恵まれ、住宅地のオアシスとして市民に親しまれています。

左上から時計回り：カトリック芦屋教会とユキヤナギ / 雨の芦屋川（公光橋） / 芦屋川沿いのクロマツ（市木） / 汐尻橋から宮川地藏通り / 芦屋公園 / コパノミツバツツジ（市花） / JR芦屋駅高架下 / 打出商店街 / 奥池 / 宮川けやき通り / 鳴尾御影線（春） / 芦屋市霊園からの眺望 / 芦屋川（開森橋） / ミラタップパーク芦屋（総合公園） / 夜の芦屋川



歴史文化遺産と豊かな自然を満喫

芦屋山の手をさんぽ

北エリアには、国指定重要文化財のヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)、国史跡の会下山遺跡、澄んだ水音を聞かせてくれる高座の滝、美しく静かにたたずむ仲ノ池、四季折々の表情を見せる公園、背景の山々に良く映える桜のスポットなどがあります。

芦屋おすすめ桜スポット 芦屋川の桜 Cherry blossoms along Ashiyagawa River



1 ヨドコウ迎賓館 (旧山邑家住宅) YODOKO Guest House (The Former Residence of the Yamamuras)

近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライトに灘の酒造家八代目山邑太左衛門が別邸として設計を依頼し、大正13年に完成した邸宅。日本におけるの住宅建築では唯一完全な姿で現存するものです。昭和49年に国の重要文化財に指定。

☎ 0797-38-1720 / 山手町 3-10 / 水・土・日・祝日のみ開館 / 10時~16時 (入館は15時30分まで) / 一般500円、小・中・高校生200円 / 阪急芦屋川駅から徒歩約10分

2 会下山遺跡 Egenoyama Ruins



会下山遺跡は弥生時代(約2,000年前)の高地性集落跡。竪穴住居跡や火たき場跡、墓跡などが発掘されており、現地には復元された高床倉庫があります。標高200メートルの山頂からの見晴らしは良好で、遠くまで見渡すことができます。

三条町 258 番地 / 会下山遺跡入り口までは阪急芦屋川駅から徒歩約20分。入り口から会下山遺跡までは、登山道を徒歩約8分。



3 高座の滝 Koza Waterfalls

芦屋ロックガーデンへの登り口にある10メートルの夫婦滝。滝の岩盤には、登山家として日本に近代登山技術を伝え、芦屋ロックガーデンの命名者としても知られている「藤木九三翁」のレリーフがはめ込まれています。

高座の滝までは阪急芦屋川駅から北西方向に約30分。滝のふもとには護摩堂が建立。付近には売店・食堂があり、木々に覆われ、静寂な雰囲気。

4 岩ヶ平公園 (モンテベロバラ園) Iwagahira Park (Montebello Rose Garden)



岩園町にある公園。遊具広場・健康遊具・市の姉妹都市であるモンテベロ市(米・カリフォルニア州)との友好を記念してつくられたバラ園があります。バラのほかにも、春は桜も満喫できます。

岩園町 28 / 阪急バス「岩ヶ平」下車徒歩約4分

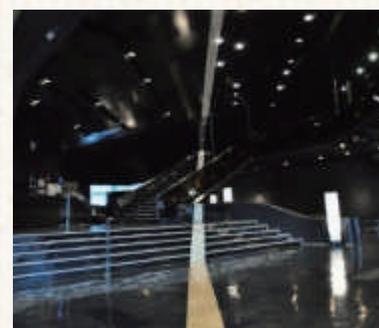


芦屋市 North Area 北エリア

散策スポット 芦屋市霊園 Ashiya Cemetery



緑の山を後ろに広々とした斜面を利用した公園墓地。市内の眺望とともに春には見事な桜が楽しめます。



5 ルネサンス クラシックス 芦屋ルナ・ホール (市民センター) Renaissance Classics Ashiya Luna Hall (Ashiya Citizens' Center)

ル・コルビュジェの弟子のひとり、坂倉準三が設計し、コンクリートの外観や真っ黒な内装など、現代建築の斬新さを感じます。館内は、音楽・演劇など催しの内容によって使い分けられるユニークな舞台機能を備えています。

☎ 0797-31-4995 / 業平町 8-24 / 火曜日休館 / 阪急芦屋川駅・JR芦屋駅から徒歩約7分、阪神芦屋駅から徒歩約8分 (利用予定がない場合、建物内部の見学はできません)



6 仲ノ池緑地 Nakanoike Green Space

自然の生態が観察できる公園として整備された緑地です。遊歩道をゆっくり散歩してみてください。

岩園町 6 / 阪急バス「仲池前」下車徒歩約1分



7 芦屋仏教会館 Ashiya Buddhism Hall

芦屋仏教会館は、丸紅商店初代社長・伊藤長兵衛氏が多くの名建築を手がけた片岡安氏に設計を依頼し、建てられました。日曜仏教講座・講演会・コンサートなど地域社会に根ざした活動が行われています。平成30年に国登録有形文化財に登録。

☎ 0797-22-1562 / 前田町 1-5 / 阪急芦屋川駅から徒歩7分・JR芦屋駅から徒歩約9分・阪神芦屋駅より徒歩約13分 (建物内部は見学できません)



文学や芸術と潮風を感じる

芦屋中央～海の手をさんぽ

中央から南のエリアは、美術博物館・谷崎潤一郎記念館・図書館がある芦屋文化ゾーン、富田碎花旧居、図書館打出分室（旧松山家住宅松濤館）など、文学や芸術を感じるスポットです。さらに海の手には、緑豊かなミラトップパーク芦屋（総合公園）、美しいビーチが広がります。

芦屋おすすめ桜スポット
茶屋さくら通り Chaya Sakura Street



1 図書館 Main Municipal Library

【図書館本館】多くの蔵書の貸し出しや、開放的な館内では、えほんの会・おはなしの会・コンサートなど、親子で楽しめる企画などがあります。

☎ 0797-31-2301/伊勢町 12:5/平日 9時30分～19時・土日祝 9時30分～18時/月曜・第1火曜日（祝日の場合は直後の開館日）・年末年始・特別整理期間は休館/阪神芦屋駅から南東へ徒歩約15分



3 谷崎潤一郎記念館 Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature



谷崎潤一郎ゆかりの資料の収蔵・展示をしています。谷崎が一時居住していた京都の霧渡亭を模した日本庭園や、谷崎の随筆『陰翳礼讃』の世界を表現したお手洗いや楽しめます。

☎ 0797-23-5852/伊勢町 12:15/10時～17時（入館は16時30分まで）月曜休館/観覧料は展覧会によって異なります※要問い合わせ

2 美術博物館 Museum of Art and History

小出楯重や具体美術協会会員などの芦屋ゆかりの美術作品や、芦屋の歴史・文化に関する資料を収蔵・展示しています。

☎ 0797-38-5432/伊勢町 12:25/10時～17時（入館は16時30分まで）月曜休館/観覧料は展覧会によって異なります※要問い合わせ



4 芦屋モノリス ASHIYA MONOLITH （旧芦屋郵便局電話事務室）

昭和4年に建築された旧芦屋郵便局電話事務室。側廊や連続アーチ、獅子頭のレリーフなど、レトロでモダンなデザインはそのままに、現在はウェディングレストランとして活用されています。平成29年に国登録有形文化財に登録。

大槻町 5-23/JR芦屋駅から徒歩約7分・阪神芦屋駅から徒歩約4分



芦屋市 Central～South Area 中央～南エリア

施設インフォメーション

うちぶん （打出教育文化センター）

Uchibun Square (Uchide Educational and Cultural Center)



教育に関する研究等を行う施設で、日本庭園もあり市民の憩いの場としてもにぎわっています。市民の交流の場として会議室等もご利用いただけます。

5 うちぶん（図書館打出分室） 〈旧松山家住宅松濤館〉 Uchide Branch Library



大阪にあった明治時代の銀行の建物を移築し、金庫・仏具商の松山與兵衛氏が美術品の保管に使っていました。現在1階は、図書館分室として使用されています。平成21年に国登録有形文化財に登録。

☎ 0797-38-7220/打出小槌町 15:9/火（第1火曜日が休日の場合は直後の開室日）・水・祝・年末年始・特別整理期間は休室/阪神打出駅から徒歩約3分

6 富田碎花旧居 The Former Residence of Saika Tomita

「兵庫県文化の父」と呼ばれる詩人・富田碎花が暮らした家で、文豪・谷崎潤一郎の「打出の家」としても知られています。碎花の暮らした面影の残る建物や、縁側から眺める庭の風景からは、昭和の懐かしさや温かみを感じることができます。

☎ 0797-38-2115/宮川町 4-12/10時～16時（入館は15時まで）/開館は水・日のみ/阪神打出駅から徒歩約10分



7・8 ミラトップパーク芦屋 （総合公園）・潮芦屋ビーチ Miratap Park Ashiya (Grand Park)・Shio-Ashiya Beach

大きな複合遊具・スポーツ施設・バーベキュー場のほか、白い砂浜が広がる美しいビーチでは、目の前に広がる海と六甲山の山々を堪能できます。夏はサマーカーニバルの会場になり、花火が大輪の花を咲かせます。



☎ 0797-25-2023/陽光町 1-1/年末年始休業/阪急バス「芦屋市総合公園前」